令和7年9月19日

富　山　湾　漁況・海況　概　報

(NO.7－6)

富山県農林水産総合技術センター
水産研究所：TEL(076)475-0036

1.令和7年8月の漁況

水産研究所が県下市場から収集した令和7年8月の県内の総漁獲量は344トンで、前年（406トン）をやや下回り、平年（過去10年平均：487トン）を下回った。

2.8月の主な魚種別漁況（表１参照）

ツバイソ・フクラギ：全市場合計漁獲量は105トンで平年（過去10年平均：84トン）を上回った。
市場別漁獲量は氷見73トン、魚津13トン、くろべ10トン。

サバ：全市場合計漁獲量は68トンで平年（過去10年平均：31トン）をかなり上回った。
市場別漁獲量は氷見58トン、新湊7トン、とやま市2トン。

シロエビ：全市場合計漁獲量は52トンで平年（過去10年平均：79トン）を下回った。
市場別漁獲量はとやま市37トン、新湊15トン。

貝類：全市場合計漁獲量は28トンで平年（過去10年平均：35トン）を下回った。主にカキが漁獲された。市場別漁獲量は魚津13トン、新湊6トン、滑川3トン。

アジ：全市場合計漁獲量は10トンで平年（過去10年平均：26トン）をかなり下回った。
市場別漁獲量は氷見5トン、魚津3トン、くろべ1トン。

ウルメイワシ：全市場合計漁獲量は7トンで平年（過去10年平均：5トン）を上回った。
市場別漁獲量は氷見6トン。

カマス：全市場合計漁獲量は7トンで平年（過去10年平均：8トン）をやや下回った。
市場別漁獲量は氷見4トン、くろべ2トン。

ホッコクアカエビ：全市場合計漁獲量は4トンで平年（過去10年平均：7トン）を下回った。
市場別漁獲量は魚津2トン、滑川1トン。

表１　令和7年8月の主な魚種別漁獲量　　（単位：トン）

魚　種	漁　法	令和7年8月				前年月計	前月計	平年比(%)
		上旬	中旬	下旬	月計			
ツバイソ・フクラギ	定	22	41	42	105	29	29	125
サバ	定	23	31	14	68	100	170	221
シロエビ	漁	5	20	27	52	12	6	67
貝類	漁	13	8	6	28	29	33	78
アジ	定	4	3	3	10	8	27	39
ウルメイワシ	定	0	0	7	7	9	0	141
カマス	定	4	2	1	7	5	8	87
ホッコクアカエビ	漁	1	1	1	4	4	5	54
小計		72	107	101	280	197	278	
その他		6	4	4	14	171	47	
合計		92	132	120	344	406	370	71

注：単位未満は四捨五入したため、月計と各旬の合計値が一致しない場合がある。
定：定置網、　漁：漁船漁業

※ 参考　かなり上(下)回る：+−51%以上　　上(下)回る：+−50%〜+−21%
やや上(下)回る：+−20%〜+−6%　　平年並み：+−5%以内

3. 海洋観測結果

令和7年9月期の海洋観測を9月8～9日に実施した。今回観測した水深別の湾内17定点の平均水温、これらの平年差、評価及び前月差は表2のとおりであった。また、観測域の表層、水深50m層、100m層および200m層における水温水平分布は図1のとおりであった。

観測定点の水温の範囲は、表層で28～29℃台、50m層で19～27℃台、100m層で14～17℃台、200m層で3～6℃台であった。なお、昨年同期の湾内17定点の平均水温との差は、表層で+0.54℃、50m層で+5.86℃、100m層で+3.18℃、200m層で＋0.40℃であった。

表 2 富山湾の平均水温(17 定点平均) （水温:℃）

水 深(m)	0	10	20	30	50	75	100	150	200	300
水 温 値	28.78	28.95	28.85	28.29	25.86	20.12	16.22	10.63	5.74	1.39
平 年 差	+1.99	+2.40	+2.84	+3.32	+3.96	+1.85	+0.89	+0.31	+0.63	+0.00
評 価	←――――→		←――――――→			←――→	←――→	←――――――→		
	かなり高い		はなはだ高い			かなり高い	やや高い	平年並み		
前 月 差	−1.41	−0.28	+2.17	+3.36	+4.70	+2.49	+1.29	−0.46	−0.93	−0.46

“平年並み”…約2年に1回の出現確率　“かなり高(低)い”…約10年に1回の出現確率
“やや高(低)い”…約4年に1回の出現確率　“はなはだ高(低)い”…約20年以上に1回の出現確率
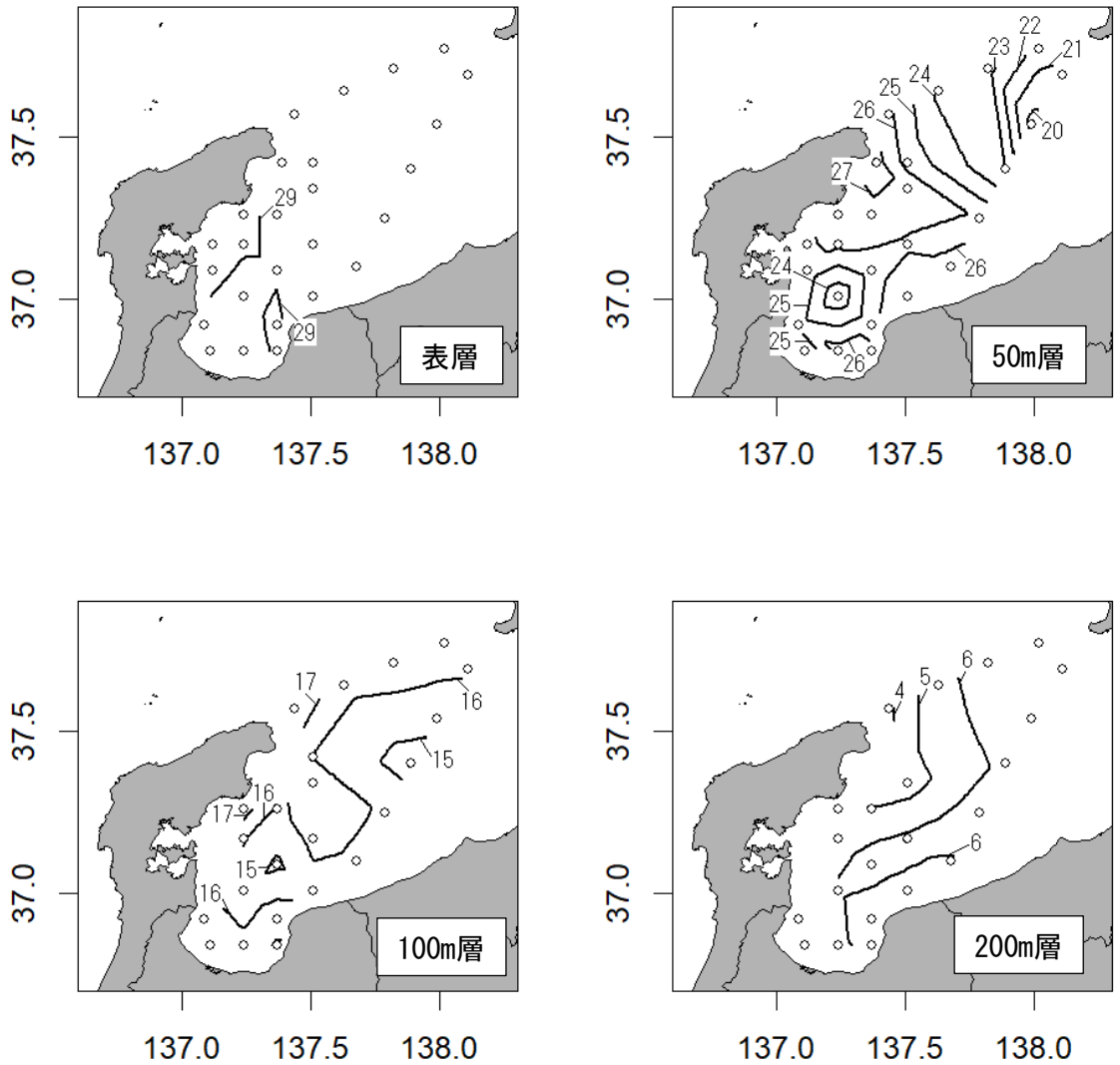
図1 水温水平分布